



上昇

滞点

毛

MAGI fanbook presented by No.6base
ComicMarket83 2012 Winter

成年向け

上昇 | 沸点 | モル



✿ ま え が き ✿

どうもはじめまして、またはお久しぶりです。キチロクです。
毎度おなじみの挨拶ですね。

今回はご覧の通りマジ本です。
マジのキャラクターは本当に魅力的でたまらないですね!!
信号トリオかわいい!!
大高先生の絵は、可愛いし勢いあるし上手すぎで、たまらないです。
アニマジもキャラクターが動いてさらに魅力が増し増しで、毎回ハア
ハアものです。

その中でも、ベストハアハアカップリングはアリモルです。
アリモル正義です。
そんなわけで、今回の本はベタにイチャラブをテーマに頑張りました。
たぶん。
2人の微笑ましい姿を楽しんでいけたら、これ幸いです。

ちなみに、アリババはクン付けが正義です。
なんかクンを付けないとザワザワしてしょうがないです。
モルジアナはモっさん派です。

ではでは、またあとがきでお会いしましょう。



んぐツ!

ゴミ人間のクセに……!

僕に口答えしやがって……

ははあ……

クツクツ!
クツ!
クツ!

さっさと死んじまえ!!

な……あ……



今日もいいだろう?



はい

ジャミル様



ハハハ!

やっぱり
ファナリスは
他の奴隷達と
全然違う……!

あーん

んッ

あふ

こんな……
アソコのしまりが
良いなんて……!!

最高だ……!



ん……!

ふあ



お前の声は
耳障りなんだよ……!

んっ!



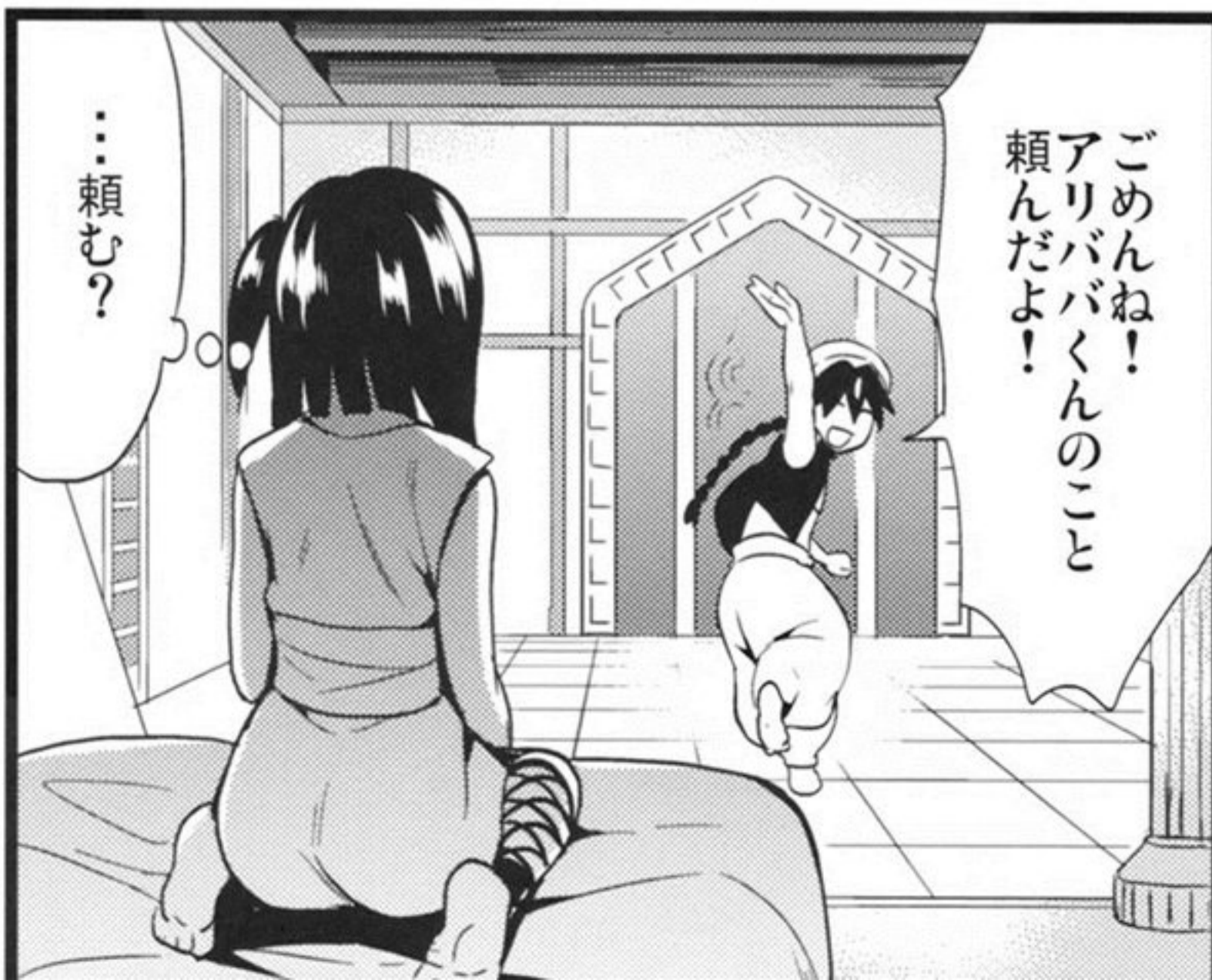
んあ

あ……

あッ

ん









また関係ない
なんて……!

何度言ったら
分かるんですか!!

一人で
抱え込まないで
下さい!!

……
そう……だな……



……あれは
2時間前……

アリババくん!
俺と一緒に
風呂に入らないか?

はい!
シンドバットさん!

そんなにこそこそ
隠れて着替えるもの
ではないよ!

は……はい!
シンドバット……!

ほら!!
これくらい堂々と!!



本当に
あんなサイズの
人がいるなんて
驚いたよ……

それに比べて俺の
小ささときたら……

こんなだから
いつも女の人に
モテないんだって……

少し拝見させて
もらいますね

ああ……拝見……





あ...あ...

あ...

その大きさでも大丈夫なこと...
私が証明してあげます



...え!?
お...おい...
モルジアナ!?

とくんとくんと

...少しでも恩返しが出来たら...



私が全部エスコトしますから



は...!!
早く服着ろよ!!
俺...そんな...!!

安心して下さい



ええ……
何も心配は
いりません

私はこれが一番
雰囲気が出ると
思っています

本当に
この格好で
するの？



……
なあ……
モルジアナ……

はい

なんででしょう？



もうアリババさんの
ガチガチです

や……やっぱり
止めよう！

それがいい！
うん！

いえ！

ムニ……



アリババさんにて
自信を取り戻して
もらうためにも
止められません

ぐあ……！！
舌……やめ……！！

むろろ
むろろ
むろろ

むろろ

むろろ

むろろ



口口中……
トロトロで……!!
うぁ……!!



も……もう
俺……限界だつて!!

早く……!!
早く止めろよ!!



モルジアナ!

モルジアナ!



そ……そこ重点的に
舐めんの……!!
き……きついって!



ごめん...!
汚しちゃった...
よな...?

いえ...
大丈夫です



久しぶりで...
つい出して...
しまったわ...

まだ少し
残ってる...かも...

はぁ



ちよ...!
また!

やっぱり...

生臭いし
変な臭いだし
変な味...

も...もしかして...
飲んでんのか!?

でも...



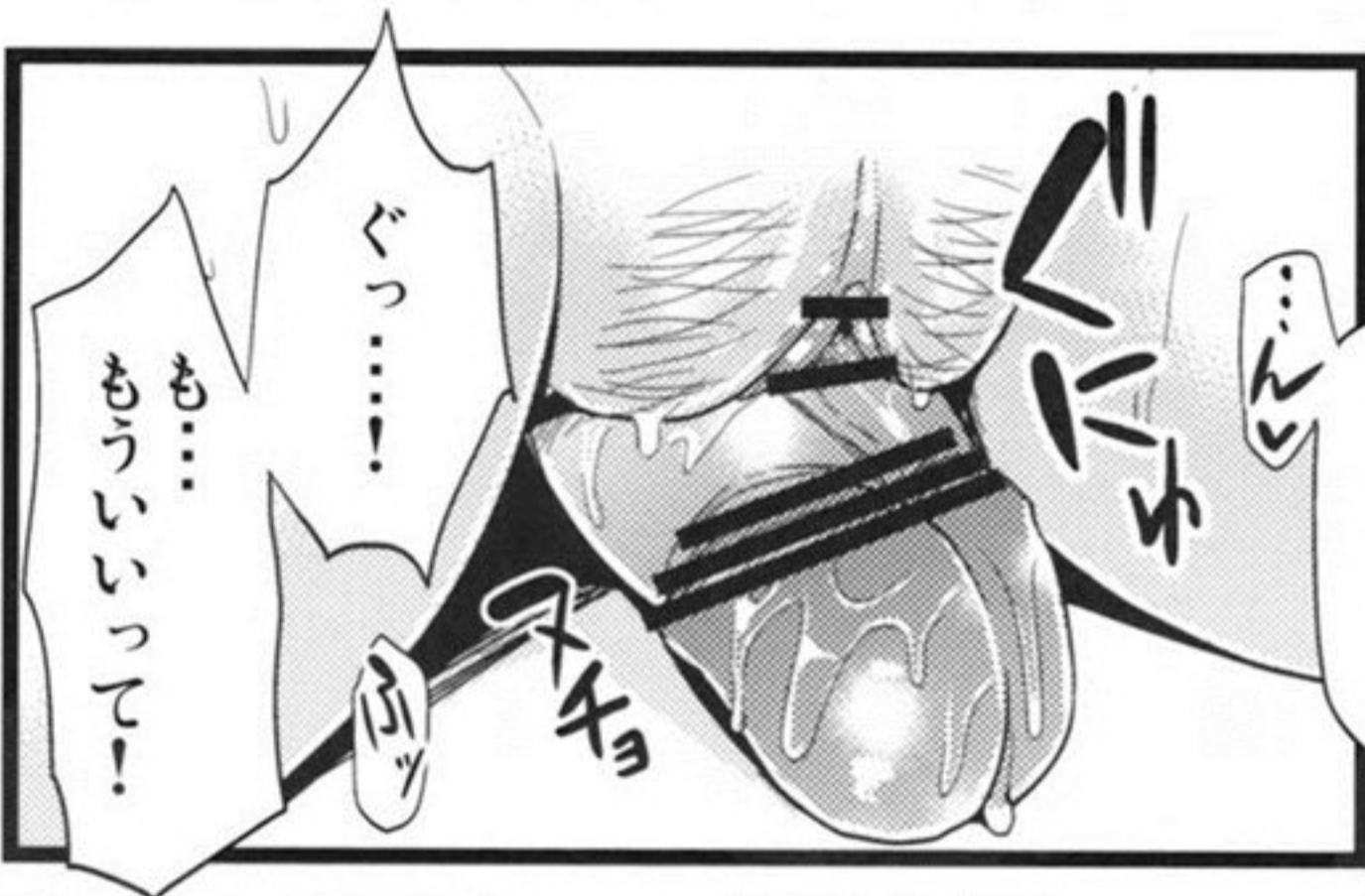
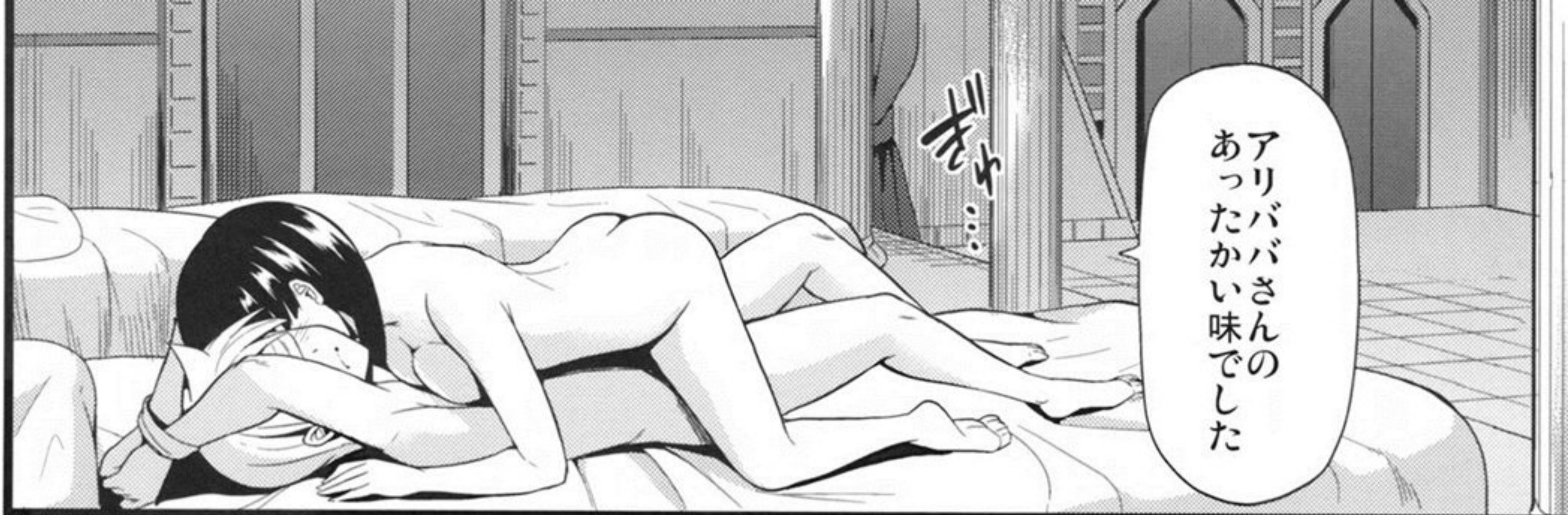
はぁ...

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ





でもようやく
今からですよ

な……!
なんだよ……
それ……!?

そんなの……



本番に
決まってるじゃ
ないですか

え!?
お……!
おいっ!!



ちよ……!!
待っ……う……ッ

ああああ!!



ほら…
アリババさんのでも
大丈夫です…よ…



…
やっぱり…
ジャミル様のと
全然違う…

声
が
勝
手
に
で
ち
や
う
な
ん
て
…

腰も…
勝手に動いて
止まんない…



こんなこと…
今まで
なかったのに…



私が...
これじゃ
ダメ...

ちゃんとして
アリババさんを
気持ち良くすることに
集中しないと...



.....
モルジアナ...



あ……ッ

…



分からないわ

……
アリババさん
ごめんなさ……



……そんな……！
触られた
だけなのに……

ドキドキして……
想いが溢れて……

こんなの
初めてで
分からない……

んッ

はっ





モルジアナだけが無理に頑張らなくて良かったんだって

んは...

ふぁ

ん...

はッ

はい...

そっか... 私...

ん...



好きだ...
モルジアナ...

私もです

ん...



あーん

ふぁ...
ん...ッ

アリババさん!

アリババさん!

こんな...
気持ち良い...
なんて...!!

何...
これ...

あッ

こんなの...
私が私じゃ...
ないみたい!

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん



俺だけが...!



こんなモルジアナ
見られて...
感じられて...
すごく嬉しい...!



一緒に
気持ち良くなろう...
モルジアナ!

はい...!
アリババさんの
もっとなご...
もっとなご...!

あ...ッ
ひふ...!

や...あん

あ...ッ
あ...ッ
あ...ッ

んあッ



そんな...脇...
恥ずかしい

あ...
あ...
あ...



これ...!!
気持ち良いか?

ふあい...
これ... わたひ...
へん...!!

らめ...!!
あたま...!!
まっふいろ...



もう…
俺も…!!

モルジアナ!

このまま
射精すぞ…!!

そ…
そんな…
今…
ふあれたら…!!

わたふい…
わたひ…!!

んひ

んひ

んひ

んひ

んひ

んひ

ふあああああ……♡





アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

…はい
分かりました



…今日
アラジン朝まで
帰ってこない
らしいからさ…

もう一回
頼むよ…



アッ
アッ
アッ



アッ
アッ
アッ



ただいまー!!

モ...モルジアナ
この布で隠せ!

アア...
アラジン!?

ぱ
ッ

はい!

あのときの私に...
今の私を見せたら
なんて顔を
するのかしら...



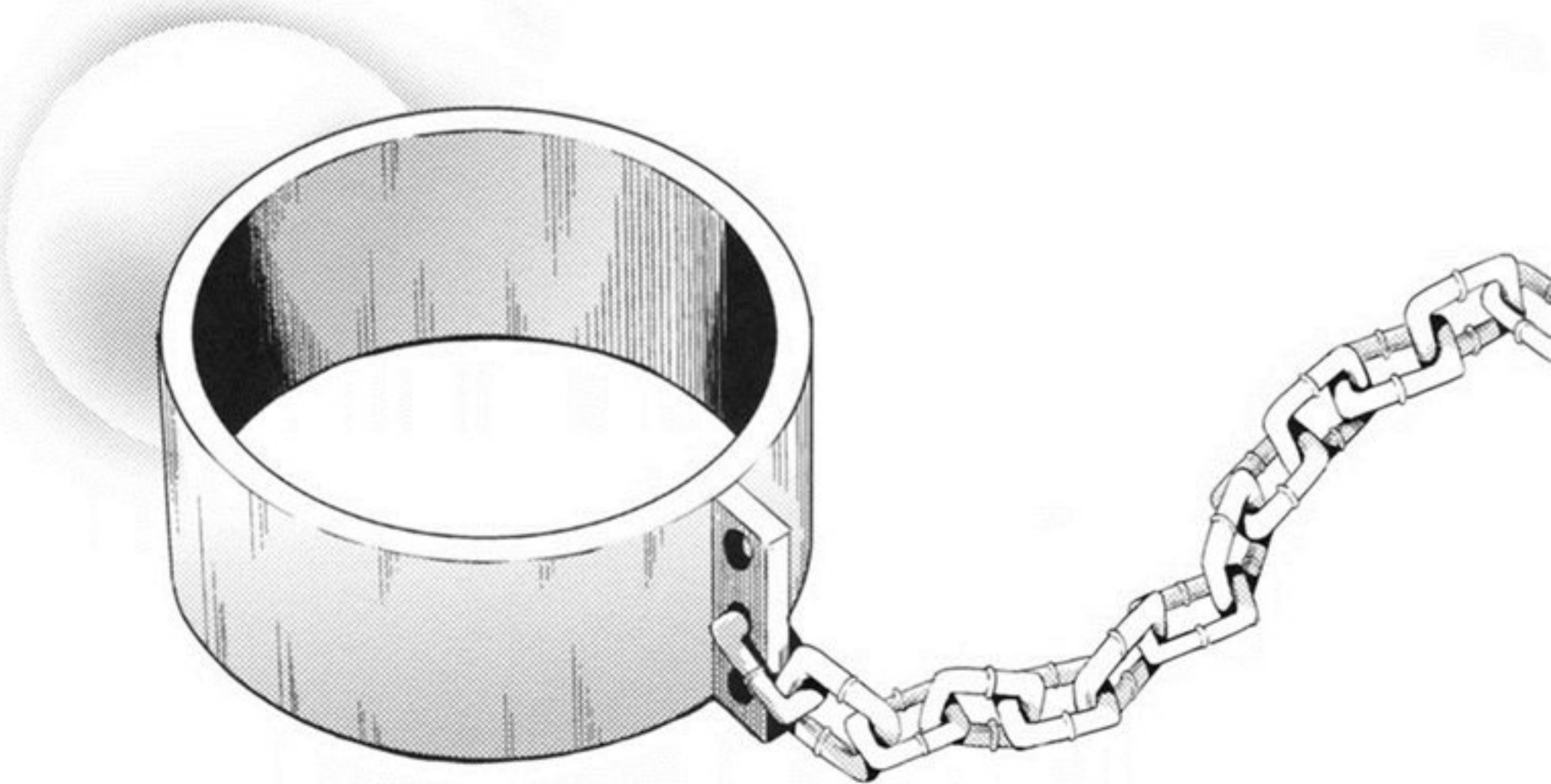
喜ぶのかな...

いや...
きつと動揺する
だけだろうな...

でも...

このことだけは
伝えなきゃ...

あなたには
幸せな未来が
待ってるからね



✿ あとがき ✿

ここまでお読み頂き、ありがとうございました！

この後、アラジンがモルジアナのおっぱいに・・・！
とかいう流れになりそうですが、原作ではアラジンは全く無反応ですよ。モルジアナのおっぱいは適正サイズって感じですが、いいと思うんですが・・・アラジンには物足りないのでしょうか・・・恐ろしい子・・・！！

とりあえず、今回は原稿期間中ずっとアリモル充という感じで楽しかったです。脳内お花畑状態でした。本当に幸せになってほしい2人ですね！

スペースの都合もありつつ、今回はこのあたりで～
ではまた、次もお会いできることを祈りつつ・・・！

2012.12月某日 キチロク



奥付

誌名	モル沸点上昇
発行	第6基地
発行人	キチロク
発行日	2012/12/31
印刷	ねこのしっぽ
HP	http://kichirock666.seesaa.net/
mail	yoshinoya-nami@hotmail.co.jp

上昇 | 沸点 | モル